



立教大学経済研究所  
政策研究ワークショップ

# 移民政策と財政民主主義

近年、日本における外国人住民の増加に伴い、外国人住民支援政策の財源確保が重要な政策課題となっている。現時点では国は正式に「移民」を受け入れていない一方で、自治体は多様な外国人住民ニーズに応えるべく事実上の移民政策を展開してきた。持続可能な外国人住民支援策を、財源保障の制度設計や民主主義のあり方を視野に入れて検討していく必要がある。そこで本シンポジウムでは、財政民主主義の視点から、移民政策をめぐる財源保障や政策決定過程について、国内外の事例を参照しながら検討したい。

日時：2025年3月15日（土） 13:30～16:00

会場：立教大学池袋キャンパス 8号館8303教室

（対面オンラインハイブリッド形式@ZOOMウェビナー）

コーディネーター

池上岳彦（本学経済学部教授）

プレゼンター

倉地真太郎（本学兼任講師、明治大学准教授）

「持続可能な外国人住民支援のための財源保障を考える」

掛貝祐太（茨城大学講師）

「財政民主主義と移民の周縁化:国内外の事例から」

早崎成都（帝京大学講師）

「アメリカ聖域都市の財政構造」

コメンター

岸見太一（福島大学准教授）

山本直子（東洋英和女学院大学講師）

参加無料・事前申し込み必要

申し込み方法：以下のURLもしくはQRコードにアクセスし、参加申込をしてください。登録メールアドレスに事務局から参加情報を連絡します（申込みは3月14日迄）

<https://bit.ly/3ElrGfz>

連絡先：立教大学経済研究所 r-inst-e@rikkyo.ac.jp



# 登壇者略歴

## 池上岳彦（いけがみ・たけひこ）

立教大学経済学部教授。専門は財政学、日本とカナダの財政。科研費プロジェクト「移民の福祉財政的分析」の研究分担者。

## 倉地真太郎（くらち・しんたろう）

明治大学政治経済学部准教授・立教大学兼任講師。専門は財政学、財政社会学、北欧・デンマークと日本の財政。科研費プロジェクト「移民の福祉財政的分析」の研究代表者。

## 掛貝祐太（かけがい・ゆうた）

茨城大学人文社会科学部法律経済学科講師。専門は財政学、スイス財政史。科研費プロジェクト「移民の福祉財政的分析」の研究分担者。

## 早崎成都（はやさき・せいと）

帝京大学経済学部講師。専門は現代アメリカ財政史、財政社会学。科研費プロジェクト「移民の福祉財政的分析」の研究分担者。

## 岸見太一（きしみ・たいち）

福島大学行政政策学類准教授。専門は政治学・現代政治理論。著作に、岸見太一・高谷幸・稲葉菜々子（2023）『入管を問う——現代日本における移民の収容と抵抗』人文書院等。

## 山本直子（やまもと・なおこ）

東洋英和女学院大学国際社会学部講師。専門は社会学。著作に、山本直子（2024）『「多文化共生」言説を問い直す—日系ブラジル人二世世代・支援の功罪・主体的な社会編入』明石書店等。

# プログラム

13:00 開場

13:30~13:35 開会の挨拶（池上岳彦）

13:35~14:50 登壇者によるプレゼンテーション

14:50~15:00 休憩

15:00~15:55 コメンテーターによるリプライ・討論

15:55~16:00 閉会の挨拶

立教大学イベントページはこちら

<https://www.rikkyo.ac.jp/events/2025/03/mknpps0000033anp.html>



立教大学池袋キャンパスへのアクセス  
JR各線・東武東上線・西武池袋線・東京メトロ丸ノ内線/有楽町線/副都心線「池袋駅」下車。西口より徒歩約7分。

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

<https://www.rikkyo.ac.jp/access/ikebukuro/>

主催：立教大学経済研究所（政策研究ワークショップ）

共催：日本学術振興会・科学研究助成費事業「移民の福祉財政的分析—「移民政策」のための自治体財源保障の検討—」（基盤研究B）、課題番号23K25598）

問い合わせ先：立教大学経済研究所 r-inst-e@rikkyo.ac.jp